

令和4年度 伴走型支援事業 参加事業者 募集要項

<目的>

特産品等の商品開発や新たな取り組み等を行い雇用創出に意欲のある釧路北部地域の事業者を対象にアドバイザーが伴走して支援し販路拡大や雇用の拡大を図ります。また、この取組を通して得られた好事例を収集して地域へ展開し、釧路北部地域内事業所における雇用の創出を図ることを目的とします。

<募集内容>

① 支援内容

釧路北部地域における好事例を創出するため、協議会が採用した事業者の提案に必要なアドバイザーを派遣し伴走しながら支援します。（1年度につき上限100万円）

具体的な支援内容は以下の通り。

例1：地域のモデルとなる地域特産品づくりのための経費

（専門家派遣、マーケティング調査、販路開拓広告費・会場借上など）

例2：地域のモデルとなる旅行商品開発

（検証のための専門家招聘、モニター参加者の体験イベント費用など）

《必要経費（一例）》

- ・サービス・商品の開発やその後の展開へのアドバイスのための経費
- ・専門アドバイザーの謝金・旅費
- ・マーケティング調査費
- ・設備リース料
- ・販路拡大のための展示商談会への参加旅費、保険料
- ・販売促進のためのパンフレット制作費
- ・その他協議会が伴走型支援の目的に合致すると認められた経費

<事業実施期間>

最大令和5年9月30日まで

<応募資格>

- ・協議会が開催する講習会を受講した事業者、または受講する意思のある企業等。
- ・標茶町、弟子屈町、鶴居村のいずれかに事業所があり本事業を通じて新たな正規雇用を希望、検討している企業。

<審査条件>

採択に当たっては、事業趣旨を勘案の上、参加申込書に記載された提案内容を審査しますので、あらかじめご了承ください。

《審査の主なポイント》

- 提案の内容（独自性、モデル性）
- 事業完了の見通し・実現性
- 業務執行体制、スケジュールの妥当性
- 事業全体のコストの妥当性
- その他（モデルとして展開することで期待できる効果など）

<申込締切>

令和4年（2022年）8月22日（月） ※必着